

なかの まつがおか

(題字 一樹 和彦)

第49号

3月25日
2023年(令和5年)
発行：松が丘片山町会
編集：広報部

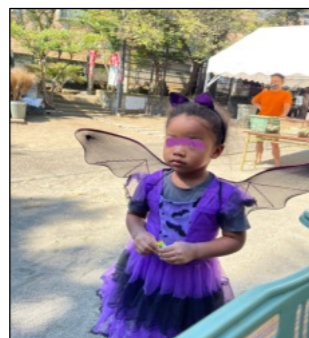
本紙は松が丘片山町会
のホームページから
ご覧いただけます。



令和4年10月2日(日)中野ラバースウォークとのコラボイベントを開催しました。中野ラバースウォークの5文字のキーワードを集め、ハロウィン仮装して片山会館に来ると、先着200

中野ラバースウォークコラボ ハロウィンイベント

名にお菓子がもらえるという、とっても楽しいイベントでした。ハロウィンには少し早いです、なんと150名ほどが参加くださいました!



受付で5文字のキーワードを答え正解したら、順路にそって、お菓子を受け取っていきました。みんな袋いっぱいのお菓子を大興奮でした!子どもたちの笑顔が印象的な会になりました。

小学校新入生入学祝いイベント お祝いの傘とレクリエーション

3月19日(日)東京の桜も、過去もっとも早い開花となった春の日に、新入生入学祝いイベントを行いました。

この日は子ども食堂「まつがおかキッチン」の開催と併せ、たくさん地域の皆様に参加いただきました。



新入生に加え、一緒に来た小さなお子様たちにも楽しめるように、輪投げ、くじびき、飴の掴み取り、お菓子釣り、バルーンア

トなどのコーナーを設けました。受付したあと、まずは輪投げに挑戦です。入った輪の数だけスーパーパーももらえました。



それから、くじ引きコーナーへ移動。ひとり2か所選んで、蓋をめくると景品がでてきます。可愛いキャラクターのポーチやトランプ、ノートなどが出てきて、子どもたちも盛り上がってきました。



そしてその横の飴の掴み取りにチャレンジ。手にいっぱいのお菓子が大喜び。



まだまだあります。今度はお菓子釣りに挑戦です。袋いっぱいに入ったお菓子を釣り上げた子どもたちは満面の笑みでした。



最後にバルーンアートを一緒に作って遊びました。ワンちゃんやサーベル、お花など、自分の表現したいものを思い思いに作って楽しめました。



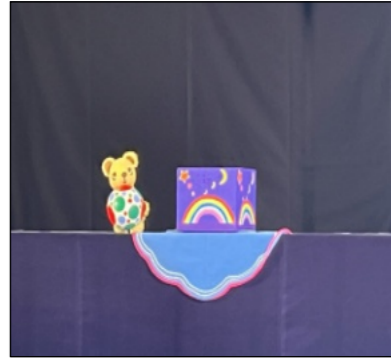
入学前に新入生どうし顔合わせできるイベントでしたが、親も子もコミュニケーションできて、少しは役に立てたのではないのでしょうか?改めて新入生の皆さん、入学おめでとうございます。松が丘片山町会子ども会も、これからの地域を担う子供たちが楽しめるよう今後も活動続けて行きたいと思えます。

人形劇

子どもたちも楽しみに待っていました

2月19日(日)に人形劇が開催されました。この日は良いお天気で会館の周りの梅の花が綺麗に咲いていました。

当日は37名の参加人数となり、久しぶりに子どもたちの笑い声が会館内に響いていました。人形劇を演じてくれたのは、おなじみ「夢まあるく舎」さんのお二人です。劇が始まり人形がステージで踊りだすと、子どもたちは釘付けです。いつのまにか引き込まれていきました。



このところコロナの終息が見えてきて、イベントもとっっても盛り上がり、楽しく実施できています。もう少し暖かくなると、盆踊り、ラジオ体操に力入れ大会、そして新しい子ども神輿が活躍する例大祭と目白押しです。今年こそ全部開催できますように、願ってやみません。



落語会

三遊亭楽八さん、三遊亭愛二郎さん

11月6日(日)三遊亭楽八さん、三遊亭愛二郎さんの落語会が行われました。定員30名のところ満席の開催となりました。

開会のあいさつは、梅原文化部長が行いました。

11月6日(日)三遊亭楽八さん、三遊亭愛二郎さんの落語会が行われました。定員30名のところ満席の開催となりました。



まずは愛二郎さんの「浮世床」。一人で話をしていくのに、何人も登場人物を演じ、参加者一同、どんな話のなかに引き込まれました。まるで誰かと会話し



そして温まった会場に三遊亭楽八さんの登壇です。楽八さんの演目は「時そば」と「鰻沢(かじかさわ)」でした。声色をいくつも持ち、変幻自在に役を演じる。聞きほれるとはこのことでした。「時そば」は、そばの値段16文を店主を褒めちぎり、勘定中に時刻を尋ねて、勘定をごまかす。それを見ていた男が次の日真似をしてみるが、昨日のそば屋とは打って変わって、褒めるどころがひとつもなく肝心の勘定中に時刻を尋ねても、訪れた時刻が違い勘定を多く払わされる始末。なんともおかしなお話でした。



「鰻沢」は、身延山詣りに江戸商人が出かけ、帰りに大雪にあい、鰻沢あたりで道に迷ってしまった際に、運よく一軒家を発見し、一晩の宿をお願いした時の話



落語を聞いた後は恒例のじゃんけん大会。楽八さんのサインほしさに参加者も大盛り上がりでした。





文化部主催のファミリー防災講座として2月26日(日)に、空ペットボトルで心臓マッサージ体験もどこでも救命トレーニングを開催しました。

突然の心停止で年間7万人以上が亡くなり、その約7割が住宅で発生しています。身近な方がいち早く初期救命を行うことで、死をまぬがれ、社会復帰の可能性が高くなります。



そんな初期救命の一つである心臓マッサージ(胸骨圧迫)の練習を、空いたペットボトルを利用してご家庭や職場などで手軽にできる方法をご紹介します。

1分間に110回のペースでの胸骨圧迫を体験した方からは、「これを長く続けることはムリ」「筋トレをしなくちゃ…」などの声が上がりました。

初期救命の大切さと共に、一人で行う大変さを実感。沢山の方にやり方を覚えてもらう必要があると感じる防災講座になりました。

松が丘片山町会では防災訓練や町会行事を通じて、地域の皆さんの防災意識、防災力の向上に貢献したいと考えています。今後ぜひ町会活動、町会行事にご参加ください。

ファミリー防災講座 空ペットボトルで心臓マッサージ体験



松が丘片山町会文化部主催
ファミリー防災講座
空ペットボトルで
心臓マッサージ体験
～誰でもどこでも救命トレーニング!!～

2月26日(日)開催

開催時間：午前10時～12時(開場9時45分)
場所：松が丘片山会館(中野区松が丘2-27-1)
持ち物：空ペットボトル(500ml以上の物)
タオル、Tシャツ
※申込不要です。直接会場にお越しください。

突然の心停止で年間7万人以上が亡くなっていることをご存じですか？
その約7割が住宅で発生して、身近な方の初期救命が必要です。
心臓マッサージは正しいやり方を守ることが大切です。
大切な家族や身近なお友達、ご近所さんを守るため、
空ペットボトルを使った心臓マッサージトレーニングを体験してみよう！

お問い合わせ：松が丘片山町会文化部 事務局
matukata_bunkabu@nii.lac.jp
山田 晃
文化部長 事務局



新規町会員を募集中です

松が丘片山町会では住んでいる人々がお互いに挨拶し合う、安全で安心なまちづくりを目指して、さまざまな活動を行っています。現在町会に加入されているのは、松が丘地区3002世帯の40%弱です。ぜひ町会に加入して、松が丘山ふるさとライフをお楽しみください。町会費はご家族単位で月額200円です。お問い合わせは町会長、山田晃(TEL03-3386-2956)まで。

子ども神輿イベント

秋に向けて、さあ担ごう

11月13日(日)に子ども神輿イベントを開催しました。7月に新調した子ども神輿お披露目をしたのを覚えていきますでしょうか？

こどもたちに「ワッショイ体験」をさせてあげたかったです。あの時は、コロナ感染拡大により残念ながらできませんでした。

今回は満を持して準備を整え、「ワッショイ体験」「親子工作の提灯」「お抹茶体験」を柱にイベント開催できました。

そしてなんと大人・子どもあわせて160名以上の方々が参加くださいました。まずは開催前に、子ども神輿、山車を準備です！



ワッショイ体験開催時刻まで、お抹茶や提灯づくり体験をしてもらいました。こどもたちも初めてのお抹茶体験に興味津々でした。



思いのほか雨雲の駆け足が早そうでしたので、ワッショイ体験を早めに開始しました。拍子木にあわせて神輿を担ぎます！そして笛の音に併せてワッショイワッショイ！参道を往復してキチンと神輿を馬に納めるところまで体験しました。子どもたちも力強く、元気いっぱいにお神輿を担いでくれました。



小さな子どもたちには旧神輿が大活躍しました。



大人も子どもも笑顔いっぱい。行事になりました。終盤に近づく頃、日も暮れ、子どもたちの作った提灯が境内を美しく灯しました。



子どもたちの活気が大人にも伝わり、大人も少しだけ担いでしまいました。



1月29日(日)実に3年ぶりに、松が丘片山町会新年会を行いました。コロナでいつもどおりとはいきませんが、会場も今年取り壊しが始まる中野サンプラザを確保し、100名の会場に約半分の定員で行うことで対策をとりました。展望も最高で、新しく生まれ変わろうとする中野駅付近も一望することができました。



まずは山田町会長から開会の挨拶。これまで務めてきた任期でやってきた歴史を紹介頂きました。



松が丘片山町会新年会

「コロナを経て3年ぶりの開催」

そして来賓のご挨拶を中野区北部すこやか福祉センター所長 荒井弘巳様、野方消防署江古田出張所長 田中幸浩様より頂きました。

- ◆江古田区民活動センター 事務局長 藤田綾子 様
- ◆松が丘シニアプラザ統括センター長 中田智子 様
- ◆野方消防団第3分団長 城所清二 様
- ◆薬師駅北口商店街会長代理 松島信一郎 様
- ◆独楽睦会長 深野浩士様
- 児島昇 様 遠山慎吾 様

普段から大変お世話になりました。感謝申し上げます。続いて乾杯を氏子総代 熊澤明 様から頂戴しました。

それから景品の掲ぎ立て。お餅の餅つきも伝統技術継承のため、ばっちり連携してつきあげました。



掲ぎ立てのお餅は、片山青年部の女性陣が、綺麗にまるめてパックしてくれました。



新年最初のイベントが無事に開催できて良かったです。



いつもイベントを見守ってくれてる消防団の方々、振り込め詐欺に警鐘を鳴らし続けてくれている野方警察にも感謝です。



その後は懇談・会食となりました。感染対策でお弁当形式でしたが、なんとも彩り鮮やかなお料理でした。



そして恒例のビンゴ大会です。折り畳みチェア、ネックウォーマー、ブランケットなど豪華景品を用意しました。ビンゴゲームも盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。いお言葉も頂きました。



中締めを山下副会長にしてください。締めは町内頭の深野浩士様の木遣り一本締めで結んで頂きました。



新年福祉輪投げ大会

輪投げをしてお餅や豪華景品を手にいれよう

1月9日成人の日に新年福祉輪投げ大会を開催しました。新年最初のイベントに80世帯21名の方々が参加してくれました。昨年に続き本年も輪投げをしてもいい、得点に応じて景品とともに、掲ぎ立てのお餅をお渡ししました。

まずは受付です。みなさん消毒も今では当たり前前に協力してくれました。



そして豪華景品獲得を目指して輪投げに挑戦。小さなお子様も頑張って挑戦してくれました。ちなみに輪投げの最高得点は44点でした。もしかして年を重ねるごとに上手くなっています。